



ワタミの介護が得意とする「食事のキャラバンイベント」 『ワタミファームキャラバン』を初開催

— 新鮮素材をまるごと味わう、美味しく、楽しい時間を —

ワタミの介護株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長・清水 邦晃）は、2014年5月より、各ホームにおいて『ワタミファームキャラバン』を初めて開催しました。

弊社では、特に『食事』・『4大ゼロ*』・『認知症ケア』・『ターミナルケア』に取り組んでいます。『食事』にアクティビティを取り入れた、「キャラバンイベント」は、様々なお店やイベントのセットが、各ホームを巡回し、ホーム内に本物さながらの演出で、ご入居者様にはホームにいながら日常とは違った雰囲気を変えて楽しんでいただいています。1月に開催した蕎麦・うどんキャラバンも大変好評でした。

『ワタミファームキャラバン』は、ご入居者様の「もっとお肉が食べたい。ステーキや焼き肉などの食べ応えのあるもの」という声にお応えし、全国12か所、約800haの農場・牧場を運営しているワタミグループだからこそ、ご提供ができる企画として実施いたしました。

目の前で焼く「焼き肉」には、北海道弟子屈牧場のファーム牛を使用し、瀬棚農場の平飼い鶏の卵料理、乳牛からとれたミルクを使用したアイスクリーム、新鮮な有機野菜のサラダやジュースをご用意いたします。

開催期間は、7月31日までを予定しています。

※『4大ゼロ』とは

ご入居者様の自立支援のために、おむつゼロ、特殊浴ゼロ、経管食ゼロ、車椅子ゼロの『4大ゼロ』を目標に掲げ、スタッフ全員で取り組んでいます。もちろん、お体の状態によっては、やむを得ない場合もあります。しかし、たとえこれら4つが必要になった場合でも、少しでも快適な暮らし、自分らしい暮らしをしていただけるよう、ご入居者様をサポートいたします。

【レストヴィラ座間『ワタミファームキャラバン』開催の様子】

